

枚方教育

No. 1854
2021. 3.4

枚方教職員組合
枚方市西禁野一丁目三
TEL 八四八・三三〇〇
FAX 八四八・三〇五二

枚方教組第63回臨時大会

権利を守り、広げる取り組みに確信

つながり合い、声を集め、力を合わせよう！

2月26日(金)に枚方教組は第63回臨時大会を開催し、職場の実態を交流し、年度末、新年度の取り組み方針を確立し、新年度の組合執行部の選出を行いました。

誰もが、集まり交流することを求めている、

コロナ感染拡大で、組合としても、会議で一堂に会して、論議や交流することが難しい状況が続いていました。

久しぶりに、組合員同士が顔を会わせる機会となり、活発に職場の実態の交流や、教育行政の動きへの率直な疑問、批判がだされ、方針を深めることができました。

それぞれの組合員、教職員も、職場で困難を抱え、見通しを持つことが難しい中で、大きなストレスや疲労感に襲われている実態も明らかになりました。

それだけに、互いに対面で集まれる機会は貴重で、参加した組合員は、大会終了後も時間の過ぎるのを忘れて、互いの状況を確かめ合い、職場でだしに

い思いや、疑問を互いに話し合っていました。

重要な取り組みをしてきた組合をより大きく

組合からの報告で、菅書記長は、枚方教組がコロナ感染拡大の中でも、重要な節目に教職員の権利を守るための申し入れ、要望書を市教委に提出し、政府の35人学級計画に合わせ、枚方でも35人学級を上位学年に拡大していく、要望書を提出していくなど、きわめて重要な取り組みをしてきたこと



菅書記長を報告する大会

に確信を持つことが大切と強調しました。

その上で、決して大きい組織と言えない中でも、これだけ重要な取り組みをしていく枚方教組をさらに大きくすることで、もっと大きな変化をつくっていくはず。さらにたくさんの教職員に組合に加わってもらえるように働きかけましょうと訴えました。

15道県で少人数学級拡充へ

大阪府・枚方市も拡充へ踏み出すべき

2021年度から国は小学校全学年35人学級にするために、小2から順次35人学級を実施していきます。

これにともない、15の都道府県でさらに少人数学級を拡充しようとしています。

少人数学級の拡充に消極的な大阪府・枚方市も、拡充に踏み出すべきです。

すでに多くで独自実施 秋田県小中30人程度

国が少人数学級拡大を放置し続けてきた間に、独自に実施する都道府県がほとんどとなっています。

秋田県では小中全学年で30人程度の学級としており、

福井県は国の小1・2の35人学級に加え、小3〜5は35人、小6は36人、中学全学年32人となっています。

高知県 小1・2と中1は30人、小3〜5は35人

など、都道府県レベルでも、先進的な取り組みをして、大きな成果につながっていることが明らかです。

学校現場には、少人数学級が優れていることは誰の目にも明らかであり、

保護者や住民レベルでも、必要不可欠な施策であることが定着していることがわかります。

15道県で拡大、11県は小中全学年実施へ

国が2021年度から、順次小学校全学年に35人学級を導入していくにあたり、都道府県レベルで、さらなる少人数学級が予定されています。

35人学級を小3以上のいくつかの学年に拡大するだけでなく、小中全学年を35人学級に(群馬)、小1を25人学級に(山梨)するなど、より踏み込んだ拡充に踏み出す県もあります。

これにより、小中全学年で少人数学級を実施するのは11県に上ります。

高槻市は中学全学年も35人学級に

高槻市では、3月1日の議会で市長が2022年に中1、2023年に中3までを35人学級にする計画を公表しました。すでに小学校全学年で実施されている35人学級と合わせ、小中全学年を35人学級にすることになります。

昨年の分散登校の経験から、子どもたちが安心してのびのびとまなび生活でき、感染対策でも安心なのは20人程度であることは明白で

大阪府・枚方市も、拡充に消極的な姿勢からの転換が求められます。

大阪府は、独自の少人数学級を維新政治の下で全く実施していません。

枚方市も、伏見市長は当初の少人数学級を公約からおろし、教育委員会も今は、小5以上の拡充には消極的です。

少人数学級は子どもが人間らしく学び成長できる環境に不可欠の条件です。

教師が子どもにしっかりと向き合え、子どもたちを、人間として大切にされる学校にするために、何より、小人数学級拡充に踏み出すべきです。

知っていますか？

講師の本採用説明会などは 職免が適用可能です

枚方で働く講師の方が、本採用が決まり府や枚方市の説明会、オリエンテーションに行く場合には、職免が適用できます。

ちなみに、講師のときの有給の残りは、次年度に加えることができます。